

卒業生の留学体験記

☆韓国外国語大学校(ソウル) 編☆

寺井 美晴さん

2015年3月 日韓通訳翻訳学科 卒業

進学先:

韓国外国語大学校 日本語大学
日本語文化学部 日本語学専攻
3年次編入



右から2番目が寺井さん

◎留学を決めたきっかけ◎

秀林で2年間韓国語を勉強したので、仕事でも韓国語に関連することをしたかったのですが、そのためにはまだまだ自分の韓国語能力が足りないと感じました。それで、現地の大学に進学しようと思いました。

韓国外国語大学校は、韓国最高レベルの外国語教育機関で、
通訳通訳教育にも非常に力を入れている。
キャンパス内は、洗練されたオシャレな建物がズラリ！！

◎1週間の授業スケジュールと、特に印象的だった授業◎

| 水曜 | 木曜 | 金曜 |
|------------|---------|-----------|
| 日本語文法の理解 | 韓流・大衆文化 | マスメディア日本語 |
| 古典文法の理解 | | 日本文学 |
| 外国人のための韓国語 | | 韓国の社会 |

1学期目は、18単位分の授業を受講しました。

専攻が日本語学のため、日本語文法・古典・メディア用語・文学などの授業を多くとっています。

マスメディア日本語は、日韓の翻訳がまだまだだと思いました。

日本語を韓国語に訳するのがほとんどなので、日本人には不利だなと感じました。

木曜の韓流・大衆文化での授業では、韓流が流行したルーツや原因について研究します。

純粹に韓国語を勉強するのは水曜の授業のみで、とてもタメになったのと、語学堂に通う外国人がほとんどだったので、面白かったです。

◎授業やクラスの雰囲気◎

日本語学専攻授業は、とても硬い感じでした。

日本文学専攻の授業は、学生みんなが積極的で明るい感じがしました。

韓国語の授業は、教授も楽しく授業してくださって、クラスの雰囲気も良かったです。

◎授業以外の過ごし方◎

授業以外の時間は、友達と遊んだり、

図書室で自習したりしています。

休日は、課題をやって過ごしています。

◎一ヶ月の生活費◎

家賃 40万ウォン

食費 20万ウォン

携帯 3万ウォン

交通費 2万ウォン

その他 5万ウォン

合計 約70万ウォン



学食のチーズラーメン。
シンプルだけど、寝てやみつきの美味しさ！！



韓国には美味しい料理がいっぱい！！
韓国料理はもちろん、スイーツにも
はまっています☆

◎秀林での勉強で役立ったこと・やっておいた方が良かったこと◎

韓国語の勉強はもちろん、留学生との交流があったので
文化の違いも分かっていたし、
中国人学生もいたので留学前から慣れることができました。
自由に韓国語を話す練習を、恥ずかしがらずにもっと日本に
いるうちにやった方がいいと思いました。



寺井さんのソウル留學生活、いかがでしたでしょうか？
韓国有数の名門大学での授業は、ついてくのがかなり大変だと思いますが、
積極的に色々な授業に挑戦しているようです！！
2学期以降も、楽しみながら頑張ってください♪



学校法人 金井学園
秀林外語専門学校

〒136-0072 東京都江東区大島 3-4-7

Tel: 03-3638-7511

Fax: 03-3638-7515